

2019 年 9 月 30 日
株式会社みずほ銀行

**「【サウジアラビア】海外農業・貿易投資環境分析委託事業」
に関する調査業務の受託について
～「日・サウジ・ビジョン 2030」への貢献～**

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、農林水産省が公募した「令和元年度海外農業・貿易投資環境調査分析委託事業（サウジアラビア）」（以下「本調査事業」）に応札し、このたび、採択されました。

2017 年 3 月、サウジアラビア国王の訪日を受け、新たな戦略的パートナーシップの羅針盤として「日・サウジ・ビジョン 2030」が策定され、重点分野の一つである農業・食料分野についても、日本企業のサウジアラビアへの進出期待が高まっています。

こうした中、農林水産省は、2017 年度から 2018 年度にかけて、同国における農業・食品分野の現況と日本企業の進出に向けた課題・可能性について調査を行いました。有望分野として外食および食品関連分野が挙げられており、外食および食品関連企業の進出を支援していく一方で、同国における日本食および日本産食品の認知度の向上が課題となっています。

本調査事業では、〈みずほ〉は、サウジアラビアにおける日本食および日本産食品の認知度向上やこれらに対する関心を高めるための効率的手段を特定する調査を実施し、その調査結果について、日本の外食・食品関連企業の同国への進出機会拡大に活用することを目的としています。また、日本企業の進出活性化により、日本産食材・食品の調達を促し、一連の取り組みによるフードバリューチェーン構築を目指します。

〈みずほ〉は、サウジアラビアにもっとも早く進出した邦銀として、2009 年 11 月のみずほサウジアラビア開業以来、当地にてアドバイザリービジネスを始めとした総合金融サービスを提供してきました。みずほ銀行における海外進出支援業務により蓄積されたノウハウとみずほサウジアラビアの知見を活かし、本調査事業に取り組んでいきます。また、当該事業を通じ、サウジアラビアに向けた日本企業の進出支援を推進するとともに、日本・サウジアラビア両国の発展にも貢献していきます。

以 上